

# 行動規範





<b>1. 前書き</b>	<b>04</b>
<b>2. 私たちの価値観及び関連原則</b>	<b>05</b>
2.1. 生命を最優先とする	06
2.1.1. 全ての観点からの安全	
2.1.2. 職場での私たちの安全衛生	
2.2. 私たちの地球及びコミュニティを尊重する	07
2.2.1. 自然環境を大切にす	
2.2.2. 私たちの社会との関係	
2.2.3. 人権への尊重	
2.3. 私たちの会社を築く人たちを高く評価する	09
2.3.1. インクルーシブな職場環境	
2.3.2. 健全及び建設的関係	
2.4. 誠実に行動する	10
2.4.1. 利益相反のない行為	
2.4.2. 私たちの情報及び資産に対する責任	
2.4.3. 汚職及び不当な便益を許さないこと	
2.4.4. 公正な競争及び責任感のあるビジネス	
2.4.5. 私たちの会社を代表する姿勢	
2.4.6. 贈答品及び接待	
2.4.7. 私たちのサプライヤー	
2.5. 実現させる	13
2.5.1. 責任ある持続可能な結果	
2.5.2. 内部統制とリスク管理	
2.5.3. 合法性、形式性及び透明性	
<b>3. 行動規範の管理</b>	<b>14</b>
3.1. 誰が従うべきですか?	
3.2. どのようにして適用するべきですか?	
3.3. 疑問	
3.4. 告発チャンネル	
3.5. 不正行為の管理	
<b>4. 用語集</b>	<b>17</b>
<b>5. 確認及び誓約書</b>	<b>19</b>

# 私たちは生活を改善し、未来を 変換する為に存在しています。 一緒に。

倫理と誠実さは当社の基本要素であります。

倫理は私たちの日常的な決断を導きます。私たちにとって、倫理的に行動するという事は、それぞれの決定が社会や環境に与える影響を常に考慮しながら、正しいことを行うことを意味します。

誠実さは、私たちがパートナー、投資家、そして事業を展開するコミュニティと共同で築きたい信頼の基盤です。そのような信頼を獲得し維持するには、透明性、誠実さ、そして私たちの価値観への揺るぎないコミットメントが必要です。

ヴァーレ社では、正しく責任を持って行動することは、持続可能な未来を築くために不可欠であると考えています。

私たちの行動規範は、この道のりの指針となります。この文書は、私たちの倫理原則を定め、私たちの価値観に沿った決断を下す助けになります。

正しい決断を下すことは、単に個人の責任であるだけでなく、集団の義務でもあります。私たちが下すすべての決断は、私たち個人、そして組織としてのあり方を反映するものです。

私たちは共に、倫理性と誠実さに基づいた職場環境を作り上げることで、私たちの評判を高め、私たちの持続可能な成長とコミュニティの発展に貢献することができるのです。

私たちが築きたい未来は、私たちが今日下す決断から始まります。正しいことを行うことで、私たちの価値観と倫理原則を実践しましょう。一緒に、鉱業を変革しましょう。



ダニエル アンドレー スチエレル  
**Daniel André Stieler**  
経営審議会会長



グスタヴォ ピメンタ  
**Gustavo Pimenta**  
ヴァーレ社取締役社長

# 前書き

ヴァーレ社の行動規範は、私たちの日々の行動と決断の指針となるべき基本原則を集めた文書であり、私たちの企業文化と事業目的を支えるものです。

これらの価値観と原則に導かれ、私たちは常に期待される次の主要な行動を学び、日常的に実践するよう奨励されています： 安全性とリスク管理に専心するへのこだわり；オープンで透明性のある対話；成果責任を伴う権限付与；当事者意識；積極的な傾聴と社会との関わり



## 私たちの価値観

生命が最も重要です。私たちの地球及びコミュニティを尊重します。

私たちの会社を作り上げる人たちを大切にします。誠実に行動します。実現させます

私たちの価値観は、進むべき道を導く原則に細分化されており、それによってヴァーレ社が倫理的な企業であり続け、持続可能で効率的かつ革新的な方法で継続的に進化させていきます。



## 私たちの目的

私たちは生活を改善し、未来を変換する為に存在しています。一緒に。

私たちは鉱業が世界の発展に不可欠だと信じており、全ての人々に繁栄をもたらすこの地球を大切にすることで社会に貢献します。結果、私たちは生活を改善し、未来を変換する為に存在しています。一緒に。



## 2. 私たちの価値観 及び関連原則

# 2.1. 生命を最優先とする

## 2.1.1. 全ての観点からの安全

安全は当社にとって譲れない原則であり、当社の活動を遂行するための前提条件でもあります。

私たちの決定がヴァーレ社内外の人々の生活に影響を与える可能性があることを認識しており、そのため私たちは常に人々を中心に置いて意思決定を行います。

当社は、業務規律に従って行動し、倫理的、責任的かつ安全な方法で活動を計画及び実行できるようにする基準を採用しています。当社は、主要な行動を実践し、効率的な日常管理を促進する運用モデルである VPS (Vale Production System) を使用して、業務の卓越性を追求しています。

私たちにとって、生命を最優先に考えるということは、倫理的に行動し、失敗に対して透明性をもって、プロ意識を持って、即座に対処することを意味します。したがって、私たちは、特定した危険な事象や状況を報告し、対処し、そこから学び、常にそれらの再発防止を目指します。

もっと読む:

[Vale Management Model Policy – VPS \(POL-0035-G\)](#)



[Policy for Dam Safety and Geotechnical Mining Structures \(POL-0037-G\)](#)



Acervo interno Vale

## 2.1.2. 職場での私たちの安全衛生

私たちは全ての人たちは安全で衛生的な環境を確保する権利があると信じています。当社は、あらゆる面で、インクリューシブで衛生的かつ安全な職場環境を促進するために、常に最良の市場慣行を追求しています。

当社は、職場における人々の労働安全衛生上のリスクを特定、管理、軽減、排除するためのソリューションと技術を採用し、継続的に監視しています。

私たちは、身体的、精神的、社会的側面を含む総合的な健康の促進を追求し、ヴァーレ社で働く人々の生活の質の向上に貢献しています。

もっと読む:

[People Policy \(POL-0014-G\)](#)



## 2.2. 私たちの地球及びコミュニティを尊重する

### 2.2.1 自然環境を大切にする

私たちは自然を尊重し、グローバル的な天然資源の保護の重要性とその要求を認識しています

適切な管理、緩和、補償措置を通じて、事業活動に伴う社会的・環境的影響を管理し、事業慣行に関して明確かつ正式なコミットメントを行っています。当社は、より持続可能な未来とエネルギー転換に貢献し、世界的な脱炭素化において重要な役割を果たし、社会のための価値創造を進化させるために行動することを目指します。

もっと読む:

[Sustainability Policy \(POL-0019-G\)](#) →

[Climate Change Policy \(POL-0012-G\)](#) →

[Water and Water Resources Policy \(POL-0032-G\)](#) →

[Mining and Metallurgical Waste Management Policy \(POL-0040-G\)](#) →

[Policy for Dam Safety and Geotechnical Mining Structures \(POL-0037-G\)](#) →

### 2.2.2 私たちの社会との関係

私たちは、社会的、文化的、環境的、経済的側面を尊重し、考慮しながら、当社が事業を展開する地域の発展に貢献することを目指しながら、責任感を持って、当社の事業が地域社会に及ぼすリスクと影響を管理します。

社会に対する私たちの行動は、倫理と誠実さの原則に基づく尊敬と信頼によって導かれ、分野横断的なパートナーシップを促進しながら、善意の人々の自由で平等な参加を支持します。

もっと読む:

[Integrated Report](#) →

[Sustainability Policy \(POL-0019-G\)](#) →

[Socioenvironmental and Institutional External Expenditures Policy \(POL-0024-G\)](#) →

[Policy for Dam Safety and Geotechnical Mining Structures \(POL-0037-G\)](#) →



### 2.2.3 人権への尊重

私たちは利害関係者との関わりを通じて、当社の活動の展開、パートナーシップ、バリューチェーン全体において、人権を尊重し促進し、潜在的な悪影響を防止し、必要に応じてそのような影響の緩和と是正に取り組んでいます。

当社の活動と管理慣行は、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」や当社が事業を展開する各国の法律など、国際的な原則と基準に基づいています。

当社では、従業員や請負業者、また当社が事業を展開している地域社会の代表者に対し、人権侵害に関わるいかなる状況も報告するよう奨励しています。私たちは申し立てを登録し、確認するために内部告発チャンネル (Canal de Denúncias) を提供しています。

もっと読む:

[Human Rights Policy \(POL-0005-G\)](#)



[Human Rights Guide](#)





## 2.3. 私たちの会社 を築く人たち を高く評価す る



### 2.3.1 インクルーシブな職場環境

私たちはダイバーシティーを尊重し、インクルーシブな職場環境を推進します。常に私たちの従業員の継続的な学習と能力開発に投資します。なぜなら、ヴァーレ社の発展は私たちの事業の構築に日々貢献してくれる人たちの成長に密接に結びついていると信じているからです。私たちは、全ての人に公平な機会を認め、提供します。

私たちは文化的及びイデオロギーの違い、障害、性別、肌の色、民族性、国籍、出身、政治的信念、宗教的信条、年齢、民法上の身分、組合員であるか否か、社会的階級、性的指向、性自認その他いかなる条件に関わらずすべての人が尊重され、その可能性を伸ばす機会を得られるように努めます。私たちは、人々がオープンに対話し、ありのままの自分で行われるような、尊敬に満ちた環境を築くことを約束します。

私たちは、いかなる形の偏見、差別、ハラスメント、セクシャルハラスメント、暴力、屈辱、脅迫、嘲笑、敵意、困惑にさらされることも認めません。私たちは、内部告発チャンネルを通じて、この種の不正行為を報告することを奨励します。

もっと読む:

[Diversity and Inclusion Policy \(POL-0036-G\)](#) →

[Whistleblower Channel](#) →

### 2.3.2 健全及び建設的關係

私たちは相互尊重、倫理及び誠実さを関係に基づいて職場環境を構築しています。

私たちは、一人ひとりが個性的であり、日常業務の背景も異なることを知っています。だからこそ私たちは、従業員に影響を与える可能性のある意思決定を行う前に、これらの側面を認識し充分検討するように努めています。

私たちは積極的な傾聴を実践する会社であり、異なる意見や視点を大切にします。心理的安全性は、信頼関係を築き、オープンで透明性のある対話を常に実践するための基本であると私たちは信じています。私たちは成熟した態度で行動し、反対意見にも敬意を表します。そうすることで、私たちは常に学び続けることができるのです。私たちは、異なる意見を表明した他人に対して報復することは決してありません。

もっと読む:

[People Policy \(POL-0014-G\)](#) →

[Diversity and Inclusion Policy \(POL-0036-G\)](#) →



## 2.4. 誠実に行動する

### 2.4.1 利益相反のない決定

利益相反は、ヴァーレ社に利益をもたらすか損失をもたらすかにかかわらず、個人の利益、活動または人間関係が当社に関わる客観的かつ公平な意思決定を下す能力に影響を与える場合に発生します。

もっと読む:

Anti-Corruption Policy (POL-0016-G) →

Related Parties Transactions and Conflicts of Interest Policy (POL-0017-G) →

私たちは常に誠実さと透明性を持って行動しなければなりません。したがって、如何なる利益相反も特定され次第、直ちに報告する必要があります。

私たちはヴァーレ社の排他的かつ合法的ではない利益に動機づけられた如何なる行動、影響、決定も認めません。

### 2.4.2 私たちの情報及び資産に対する責任

私たちは、印刷物およびデジタル形式の機器、資料、情報を含むヴァーレのすべての資産に責任を負います。これらの情報およびこれらの資産への正しいアクセスおよび安全な維持を確保することは、私たちのビジネス倫理の一部です。そのために、私たちは、担当部門が承認したソフトウェアと機器のみを使用します。

私たちは、情報へのアクセスが日々の活動の一部であり、当社の大きな競争力であることを知っています。このため、機密、制限付き、社内使用（社外秘）、公開を問わず、当社の活動から生じるデータはすべてヴァーレのものであり、社内規則に従って情報を正しく分類することは、当社の一員である全員の義務です。取り扱う情報が、ヴァーレの社内規則および適用される法律に従い、競争上の機密または特権とみなされる場合、機密保持および注意の義務はさらに大きくなるを得ません。

私たちは、事業を展開する地域で適用されるプライバシー及び個人データ保護法に準拠して活動を行っています。そのために、ヴァーレ社では、処理される個人データの保護を確保し、事故やプライバシー侵害の発生を防ぐことを目的とした規則、方法論的基準、ツールなどに依拠しています。

もっと読む:

Antitrust Policy (POL-0015-G) →

Policy of Disclosure of Information and Securities Trading (POL-0030-G) →

Information Security Policy (POL-0007-G). →



### 2.4.3 汚職及び不当な便益を許さないこと

汚職は、誰かが、官民を問わず、意思決定に不当に影響を与えたり、不当な利益を得たり、ビジネスを獲得または維持したり、その他の不適切な利益を確保したりするために、直接的・間接的を問わず、支払い、恩恵、又は価値のあるものを申し出たり、約束したり、与えたり、許可したりする場合に発生することを、私たちは理解しています。

汚職は、違法であり非倫理的であり、刑事責任を問われるだけでなく、企業や社会に深刻な影響を及ぼします。ヴァーレ社は賄賂や汚職を一切容認せず、従業員或いは第三者を問わず、いかなる汚職行為に関与する人を保護しません。

当社には、ガバナンス、ガイドライン、明確な腐敗防止規則からなる倫理コンプライアンスプログラムがあり、これには、定期的なトレーニング、モニタリング、帰結管理、および調査が妨害されることなく行われるための措置が含まれます。

もっと読む:

[Anti-Corruption Policy \(POL-0016-G\)](#) →



### 2.4.4 公正な競争及び責任感のあるビジネス

私たちは、自由競争こそがビジネスを行う唯一の方法であると信じています。

私たちは、独占禁止法の規則や規制、さまざまな国や国際機関が実施する国際的な制裁措置や輸出規制を遵守して行動することを約束します。

私たちは誠実に行動し、公共入札や官民との契約にかかわらず、不正行為、マネーロンダリング、不正操作、反競争的行為を含むあらゆる種類の違法行為のないビジネス環境の構築に努めます。

もっと読む:

[Antitrust Policy \(POL-0015-G\)](#) →

[Anti-Corruption Policy \(POL-0016-G\)](#) →

[Sanctions and Export Controls Policy \(POL-0025-G\)](#) →

### 2.4.5 私たちの会社を代表する姿勢

ヴァーレ社は企業組織として、社外利害関係者と対話する従業員及び管理者によって代表されます。私たちは地域や状況とは関係なく、相互尊重及び私たちの価値観との一貫性がこれらの関係の基礎であると信じています。

社外利害関係者との交流は、常に適用される法律及び当社の社内規則を遵守し、常に倫理的かつプロフェッショナルな方法で行われなければなりません。

当社の代表による利益相反、情報の悪用、汚職、及び反競争的行為は許されません。

もっと読む:

[International and Governmental Relations Policy \(POL-0044-G\)](#) →



### 2.4.6 贈答品及び接待

私たちは、従業員が社外利害関係者と効果的な関係を築くことを奨励しています。贈答品や接待の交換は推奨されませんが、文化的背景、組織的パートナーシップを祝う場合には許可されています。贈答品や接待の交換は、意思決定に影響を与えたり、不当な利益を得たりするために使用されるべきではなく、現金またはバウチャーやギフトカードのような現金に相当するものであってはなりません。

さらに、このような交換は以下のようなものでなければなりません： (a) 必ず組織的な性質である事(絶対にビジネス的な内容であってはいけない)； (b) 透明性のある方法で実施する事； (c) 如何なる種類の利益相反も あってはならない； (d) このようなテーマに関しては社内ルールに従って行う事

もっと読む：

[Anti-Corruption Policy \(POL-0016-G\)](#)



### 2.4.7 私たちのサプライヤー

私たちは、サプライヤーの選択及び関係も含め、事業のあらゆる側面において、価値観と一致した行為を日常的に実践する必要があります。

バリューチェーンの一部であるサプライヤーとの取引は、誠意、誠実さ、倫理及び透明性、人権への尊重の下で行われ、当社が事業を展開する地域の経済的及び社会的発展に積極的に貢献することを目指します。

もっと読む：

[Principles of Conduct for Third Parties](#)



## 2.5. 実現させる

### 2.5.1 責任ある持続可能な結果

私たちは常に私たちの価値観に沿った結果を求めています。私たちは、社会的責任を果たし、持続可能な企業として認められるよう努力します。

私たちは社員を信頼し、ヴァーレの一員である一人ひとりに何が期待されているかを明確に示したガバナンスモデルを持っています。私たちは行動する前に考える必要があります。失敗や間違いなどを常に報告しなければなりません。このような行動は私たちの成熟度と進化の一部であります。

もっと読む:

[Integrated Report](#) →

### 2.5.2 内部統制とリスク管理

私たちは事業のリスクを認識しています。そのため、あらゆるレベルおよび組織において、これらのリスクを予防し、軽減することを目的とした正式なガバナンス体制を整えています。

この構造は、役割と責任が明確に定義された防衛ラインに基づいており、さらに、主なリスクと重要な統制の有効性を可視化するための定期的なモニタリング活動も実施しています。

もっと読む:

[Risk Management Policy \(POL-0009-G\)](#) →



### 2.5.3 合法性、形式性及び透明性

私たちは事業を展開している各国の法律を遵守します。私たちは、国内及び国際的な法律、規制、原則及び基準に従った私たちの活動及び結果等の正式な記録を行うための体系化されたシステムを有しています。すべての記録は正式に監査され、検査されています。

私たちは利害関係者と定期的にやり取り対話をしています。私たちは、ヴァーレにおける秘密取引や取り決めに容認しません。

私たちは、私たちの価値観、原則、ガイドライン、ガバナンスに関して透明性と明確性を提供することを約束します。私たちは、公開情報と定期的な最新情報をウェブサイト上で共有します。

もっと読む:

[Integrated Report](#) →

[Tax Policy \(POL-0046-G\)](#) →

[Policy of Disclosure of Information and Securities Trading \(POL-0030-G\)](#) →





### 3. 行動規範の管理



行動規範はヴァーレ社の倫理及びコンプライアンスプログラムの一部です。本文書のガイドラインは、エグゼクティブ・コミッティ執行委員会の提案と監査・リスク委員会の勧告リコメンドに基づいて取締役会によって評価、承認されます。

本文書は、その内容を最新に保つため、最長 5 年以内または必要に応じてその内容を見直さなければなりません。

## 3.1. 誰が従うべきですか？

本行動規範は、ブラジルおよびその他の国におけるヴァーレおよびその子会社、従業員、主要経営幹部、インターン、およびヴァーレまたはその子会社を代表して行動する者に適用されます。

同時に私たちは、ヴァーレ社が出資する全ての企業に対して本行動規範の導入を奨励しています。

当社のサプライヤー及び私たちのパートナーとして協働するその他の第三者は、ヴァーレ社の [第三者のための行動規範](#) に従って行動する必要があります。

## 3.2. どのようにして適用するべきですか？

倫理は日常的に求められるものであり、私たちはあらゆる決断において倫理を適用しなければなりません。しかし、誠実さと責任をもって行動し、潜在的な問題を決して見過ごさないためには、見極める能力が必要です。行動規範は、当社の一員である社員の意思決定を支援するために活用されるべきものです。

私たちは、評判を築き上げるために何が重要かを知っていますし、評判がいかに早く壊れるのかも知っています。

尊敬に満ちた評判とは、責任ある正しい行動、倫理的な決断、過ちへの迅速な対応、行動規範と当社の価値観の尊重の結果です。

決断を下す前に、私たちは常に反省し、自問すべきです。



この行為は、ヴァーレ社の価値観、行動規範、社内ガイドライン、有効な法律に準拠していますか？



社内の他の人や部門に相談する必要がないと確信できますか？



この行為によって誰かの安全や健康が脅かされる可能性はないでしょうか？



この決定は、自分自身及びヴァーレ社の評判に悪影響を及ぼす可能性がありますか？



私はこの決定を下すことに満足していますか？

決断を下すことは必ずしも容易ではありません。ヴァーレの倫理コンプライアンスプログラムには、この行動規範の原則に関するトレーニングが含まれており、ジレンマを克服し、責任ある方法で最善の決断を下す方法についてのガイダンスがあります。あなたは必ずこれらの研修に参加し、常に最新の状態を保つようにしてください。倫理的なジレンマや行動規範に関する疑問が生じた場合にどのように行動すべきかについては、以下のセクションをご覧ください。

## 3.3. 疑問

オープンで透明性のある対話は私たちの主要な行動のひとつです。したがって、倫理的なジレンマやヴァーレ社の行動規範に関する疑問が生じた場合、以下のようにすることをお勧めします。

- 直属の上司と率直に話し合います；
- 直属の上司があなたの疑問を解決できない場合は、他のリーダーに相談します；
- ガイダンスを受け、疑問を明確にするために人事部門に相談します；
- 引き続き疑問が残る場合はヴァーレ社の倫理及びコンプライアンスプログラムの監視者である コーポレートインテグリティ部門(Integridade Corporativa)に連絡してください。

## 3.4. 告発 チャンネル

もし、質問ではなく、貴方が倫理的不正行為の疑いや事例を報告したい場合、告発チャンネル(Canal de Denúncias)はそのためのヴァーレ社の専用ツールであり、それは社内外を問わず誰でも利用できます。

通報は独立した会社によって記録され、調査を担当するヴァーレ社の監査 コンプライアンス部門へ転送されます。情報は秘密厳守で取り扱われます。いかなる状況においても、告発者に対する守秘義務違反、脅迫、報復行為は行われません。

告発チャンネルは、通報を独立して調査するためのすべての条件を整備しています。告発チャンネル チームは、調査目的でヴァーレ社のシステムと情報に無制限にアクセスできます。

通報することにした場合は、申し立てを裏付け、公正かつ効果的な調査を可能にするために、できるだけ多くの情報を提供するようにしてください。

申し立てがあった場合、ヴァーレは企業組織を総動員して調査を行い、必要に応じて関係者の責任を追及します。

ヴァーレ社は、ウェブサイトに掲載されている「倫理コンプライアンスプログラム報告書」を通じて、寄せられた申し立ての件数とプロフィールを定期的に表示し、調査および関係者の秘密を守りながら、プロセスの完全な透明性を確保しています。



## 3.5. 不正行為の管理

ヴァーレ社の倫理及びコンプライアンスプログラムは、不正行為の防止、特定、是正する活動を通じて、倫理と誠実さの文化を促進するように構成されています。

不正行為が確認された場合は、当社の不正行為管理方針に従って対応いたします。

本行動規範またはその他のヴァーレの方針および規則の原則に違反した従業員または主要経営幹部は、本方針に定められた帰結を受けることになります。

もっと読む：

[Misconduct Management Policy \(POL-0041-G\)](#)





## 4. 用語集

## 管理者

本行動規範では、取締役会、取締役会諮問委員会、エグゼクティブ コミッティ、または、ヴァーレ及びその子会社が事業を行う管轄区域において、適用法に従い、その他の法定または類似の役職に就く者を指す。

## 価値のある物

現金、贈答品、旅行、接待、後援、寄付、雇用機会、物品、または財産。また、インサイダー情報や 秘密情報などの無形の便益も含まれる。

## モラルハラスメント

無礼で不適切な言葉やジェスチャー、悪意のあるコメント、偏見や差別的な侮辱、いじめ、脅迫、噂、不適切な冗談（ジョーク）などによる反復的な攻撃で、従業員に屈辱を与え、仕事上の人間関係に影響を与えるもの。

## セクシャルハラスメント

望ましくない性的接触や 性的注目を人に強要するもの。望ましくない性的な誘いかけ、不適切な含みのある言葉、わいせつな発言から、性的な行為（サービス）と引き換えに仕事、昇進、報酬、特別待遇を約束するものまで、さまざまなものが含まれます。また、不適切または望ましくない接触、性的に不適切な画像、物、資料の公開や共有も含まれます。

## 人権

年齢、民族、肌の色、性別、国籍、言語、宗教、その他の条件に関係なく、世界のあらゆる場所で、すべての人間に固有の普遍的な権利と自由。すべての人は、差別されることなく、これらの権利を享受する権利がある。

## サプライヤー

コンサルタント、代理店、商業代理人、政治顧問、ブローカー、仲介業者などを含む、商品および/またはサービスの供給者。

## 政府関係者:

これは選挙で選ばれた人だけを指すのではなく、以下も含まれる: (a) 政府、国有企業、混合資本企業の役人、公務員、従業員、代表者、またはこれらの団体を代表して政府機能を遂行する者 (b) 適用される法規に従い、法律または規則の修正または起草を含む政府機能の遂行を補助する議会または委員会のメンバー、または公的資格で行動する従業員; (c) 立法府、行政府、司法府の選出または任命された職員 (d) 政府機関または規制当局の役人または職員 (e) 政党の指導者または役職に就いている者、または政治家候補者; (f) 政府またはその機関から任命または継承された公的、儀礼的またはその他の役職にある個人 (g) 公的な国際機関（国際連合、世界銀行、国際通貨基金など）の役人または職員; (h) 政府役人に代わって行動する仲介者である、またはそのように見受けられる者 (i) 公務員ではないが、適用される法律により公務員として扱われるべき者 (j) 一時的または無給ベースではあるが、政府の地位、職務、または機能を有する者。

## 外部の利害関係者

顧客、サプライヤー、サービス プロバイダー、投資家、パートナー、地域社会、政府代表、政府関係者、報道関係者、市民社会、非政府組織など、当社が関わる外部の関係者。

## 主要な経営幹部

本行動規範の目的上対象者は管理者及び財政審議会のメンバーです。

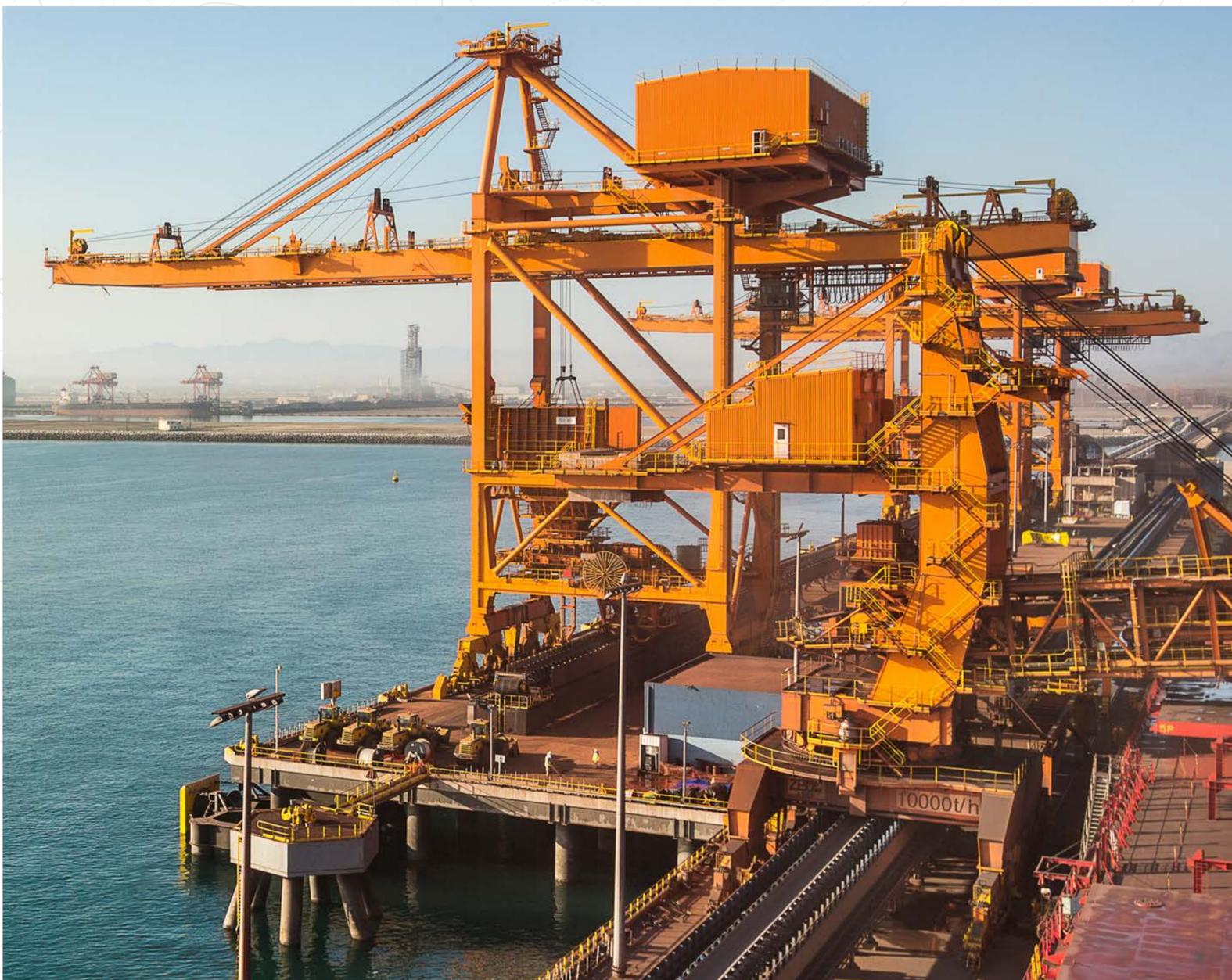
## 賄賂

公的または法的な職務を担当する役人や その他の人物の行動に影響を与え、不適切な利益を与える、または得るために、価値ある物品の申し出、約束、支払い、または供与を行うこと。

## 第三者

サプライヤー、顧客、ビジネス パートナー、社会環境投資の受領者を含む、ヴァーレが取引するあらゆる個人、会社、団体。

<sup>1</sup> 会社の株式の価値に影響を与える可能性のある機密情報など、例えば合弁計画、子会社の買収又は売却、会社の有価証券の計画的売り出し又は売却などの情報。



# 5. 確認及び誓約書

## 5. 確認及び誓約書

私は、会社のイントラネットチャネルとウェブサイトで入手できるヴァーレ社の行動規範を読み、確認したことを宣言します。

この文書に署名することにより、私は上記の行動規範に完全に従うことを表明し同意致します。

---

(署名)

---

場所

日

月

年

---

氏名

---

ヴァーレ社社員登録番号

